令和7年度「卒業生のキャリア(就職・進学)の状況等に関する調査」について

本学卒業生が在学中に身につけ卒業後に役にたったことや、本学に対して期待することなど、幅広くご意見をいただき、本学の教育活動等の改善に役立てることを目的として、本学卒業生の採用実績がある企業を対象に、以下の通りアンケート調査を実施しました。

- (1) 調査対象: 令和4年度から3年間で、本学卒業生の採用実績がある企業 1,070社 〔前年度調査対象:3年連続で本学卒業生の採用実績がある企業 51社〕
- (2) 回答のあった企業:218社(回答率:20.4%)

[前年度回答のあった企業:4社(回答率:7.8%)]

(3) 実施期間:令和7年7月30日~9月30日

[前年度実施期間:令和6年9月20日~30日]

- (4) 実施方法: Forms にてアンケート調査フォームを作成し、キャリタス UC 上の企業メッセージ機能を用いて依頼。また、採用窓口メールアドレス宛にメールにて依頼。期限内に提出された回答を集計。
- ※設問1は社名・団体名のため省略。

[設問2] 業種を選択してください。 電気・ガス・熱供給・水道業 1 学術研究、専門・技術サービス業」3 不動産業、物品賃貸業」 - 生活関連サービス業、娯楽業 1 — 複合サービス業 公務 6 建設業 情報通信業 宿泊業、飲食サービス業 39 金融業、保険業 運輸業、郵便業 教育、学習支援業 卸売業、小売業 10 32 その他 製造業 サービス業 31 19

## [設問 3~19]

本学卒業生の能力について、当てはまると考えられるものを選択してください。

## 本学卒業生の能力について、当てはまると考えられるもの



	優れている	やや優れている	やや劣っている	劣っている	わからない
専門分野について、高度の知識・理解・技能を有している	90	92	9	0	26
人文、社会、自然など、広い教養を有している	88	81	7	1	39
日本語を正確に理解・表現できる	154	53	2	2	4
母語以外の特定の外国語が運用できる	9	37	18	6	146
数量データを含む多様な情報を収集・分析・表現し、活用できる	37	98	16	2	63
情報通信技術(ICT)を活用することができる	36	81	21	2	77
主体的で批判的・合理的な思考を展開できる	71	105	16	3	22
専門分野の知識・理解等に拠りつつ、広い視野と根拠に基づいて判断できる	71	97	12	1	36
主体的に課題を発見・解決できる	97	92	12	2	13
様々な状況に応じた、適切な表現・理解、態度による対話ができる	114	82	12	2	6
対話・議論を通して、他者(異文化も含めて)との相互理解・協調に努めることができる	99	93	8	2	15
高い倫理観を備え、市民としての社会的責務に対する自覚を有している	95	79	3	0	39
社会の規範やルールに従って、自らを律して行動できる	131	72	4	0	9
組織の中で、自らの専門的知識・理解・技能、個性や能力を活かして恊働できる	102	86	6	1	18
適切なリーダーシップを発揮できる	51	84	35	4	42
専門的知識・理解・技能等を活用して、社会に貢献できる	76	92	7	1	40
生涯を通じて学び続けられるよう、自立的な学習能力を身につけている	84	97	8	1	26

 <知識·理解〉</td>

 <汎用的技能〉</td>

 <思考·判断〉</td>

 <対話·相互理解〉</td>

 <社会性·自律性〉</td>

 <自立性〉</td>

[設問 20] 本学学生が大学生の間に取り組むべきことはどのようなものだとお考えですか。(複数回答可)



[設問 21] 本学学生に望む「学生のうちに身につけておくべきこと」はどのようなものだとお考えですか。(複数回答可)



## [設問 22]

本学へのご意見・ご要望があればご自由にご記入ください。(任意回答・自由記述)

## (回答抜粋)

優秀な学生に入社いただき、ありがとうございます。

御校出身の社員は営業として、お客様との対話・社会人としてのマナーもしっかりしております。

入社後の自己研鑽や成長意欲から非常に優秀な社員だと感じております。 等

以上